
**中心市街地活性化基本計画
平成 29 年度定期フォローアップ報告**

平成 30 年 8 月

内閣府地方創生推進事務局

目 次

- I. 中心市街地活性化基本計画 平成 29 年度定期フォローアップの概要 … 1 ページ
- II. 目標指標分野別分析結果の概要 …… 2 ページ
 - (1) 集計結果
 - (2) 取組の進捗状況
 - (3) 目標達成見通しの状況
 - (4) 基準値からの改善状況
- III. 具体的な取組の状況（事例紹介） …… 7 ページ
- IV. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告 …… 11 ページ

I. 中心市街地活性化基本計画 平成 29 年度定期フォローアップの概要

定期フォローアップについて

- 国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画では、各自治体が複数の目標を掲げている。各目標においては、その達成状況を的確に把握できるよう、定量的な指標（目標指標）を設定している。
- 各目標指標は、計画期間中、原則毎年取組の進捗状況及び目標達成の見通し等を自己評価（定期フォローアップ）することとしている。
- 定期フォローアップによって明らかとなった取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等を参考に、必要と認められる場合には、各自治体は、中心市街地活性化協議会と連携して、速やかに基本計画の見直しを行う。

平成 29 年度定期フォローアップ対象計画

74 市 74 計画 256 指標※（詳細は P. 11-16 に掲載）

※平成 29 年度定期フォローアップ対象計画では全部で 258 の指標が設定されているが、そのうち 2 指標については、平成 30 年 3 月末時点のデータのとりまとめが完了していない等の理由のため、翌年度以降に定期フォローアップを実施する予定である。

【参考：平成 28 年度】84 市 84 計画 279 指標

取組の進捗状況と目標達成の見通しに関する集計結果

- 定期フォローアップ対象の全 256 指標について下記の分類により集計を行った。

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

	目標達成可能と見込まれる	目標達成可能と見込まれない
取組進捗 順調	① <u>171 指標（67%）</u> 〔平成 28 年度：176 指標（63%）〕	② <u>30 指標（12%）</u> 〔平成 28 年度：28 指標（10%）〕
取組進捗 順調でない	③ <u>36 指標（14%）</u> 〔平成 28 年度：69 指標（25%）〕	④ <u>19 指標（7%）</u> 〔平成 28 年度：6 指標（2%）〕

II. 目標指標分野別分析結果の概要

各自治体が定期フォローアップを行った目標指標を5分野に分類し、各分野の取組の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等について分析した。

(1) 集計結果

目標指標分野別集計結果

○各自治体が定期フォローアップを行った目標指標に係る取組の進捗状況及び目標達成の見通し等について、以下のA～Eの5つに分類した上で集計を行った。

見通し	全体（見通しの割合）	A にぎわいの 創出	B 街なか居住 の推進	C 経済活力の 向上	D 公共交通の 利便の増進	E その他
①	171 (67%)	92	29	45	4	1
②	30 (12%)	15	9	6	0	0
③	36 (14%)	25	6	4	1	0
④	19 (7%)	7	6	4	0	2
合計	256	139	50	59	5	3

※()書きは、全体に占める割合である。

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

<目標指標分野の分類基準と主な取組例>

見通し	全体	主な取組事例
Aにぎわいの創出	歩行者・自転車通行量、観光客数、公共公益施設利用者数 等	複合施設の整備・DMO設置による官民連携事業、市民・文化施設整備、駐車場整備、回遊促進事業、イベント開催 等
B街なか居住の推進	居住人口の社会増加数、市全体に占める中心市街地の居住人口の割合、居住人口 等	居住環境整備（土地区画整理、集合住宅整備等）、定住・移住支援、家賃助成、子育て支援・高齢者福祉施設整備 等
C経済活力の向上	新規出店数、空き店舗数、小売販売額、サービス売上高、事業所数、従業者数 等	リノベーション事業、テナントミックス事業、創業支援事業、新規出店・起業支援（家賃助成、改修費助成）、商店街イベント、集客拠点整備 等
D公共交通の利便の増進	バス利用者数、駅乗降客数 等	鉄道高架化事業、停留所整備、バリアフリー化、パークアンドライド推進 等
Eその他	上記A～D以外の目標指標として、平成29年度は、「市民意識調査における事業の満足率」、「中心市街地の健康な高齢者の割合」が定期フォローアップの対象となっている。	

(2)取組の進捗状況

- 取組（事業等）の進捗が順調である^(注1) 目標指標は全体の79%である。
(平成28年度73%)
- 「経済活力の向上」等に関する目標指標は、取組の進捗が順調である指標の割合（取組順調率）が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「街なか居住の推進」等に関する目標指標の取組順調率は、全体平均よりも低い^(注2)。

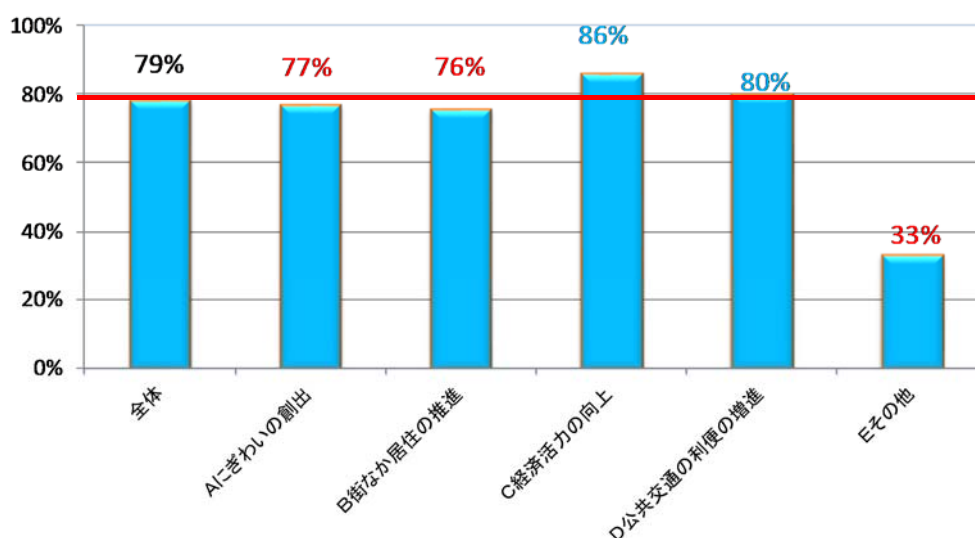
取組の進捗状況に関する分析結果

<各目標指標分野の①及び②の割合>

見通し	全体	Aにぎわいの創出	B街なか居住の推進	C経済活力の向上	D公共交通の利便の増進	Eその他
①+②	201	107	38	51	4	1
③+④	55	32	12	8	1	2
合計	256	139	50	59	5	3
取組順調率	79%	77%	76%	86%	80%	33%

$$\text{取組順調率} = (\text{①} + \text{②}) / (\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④})$$

<目標指標分野別取組順調率の比較>



(注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類（P1参照）のうち、取組（事業等）の進捗が順調であるものとは、①と②が該当する。

(注2) 全目標指標のうち取組順調率が79%であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「取組順調率が全体平均よりも高い（低い）」としている。

(3)目標達成見通しの状況

- 目標達成可能と見込んでいる^(注1) 目標指標は全体の81%である。(平成28年度88%)
- 「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」、「公共交通の利便の増進」に関する目標指標は、目標達成可能と見込んでいる指標の割合(目標達成見込率)が全体平均よりも高い^(注2)。
- 一方で、「街なか居住の推進」等に関する目標指標の目標達成見込率は、全体平均よりも低い^(注2)。

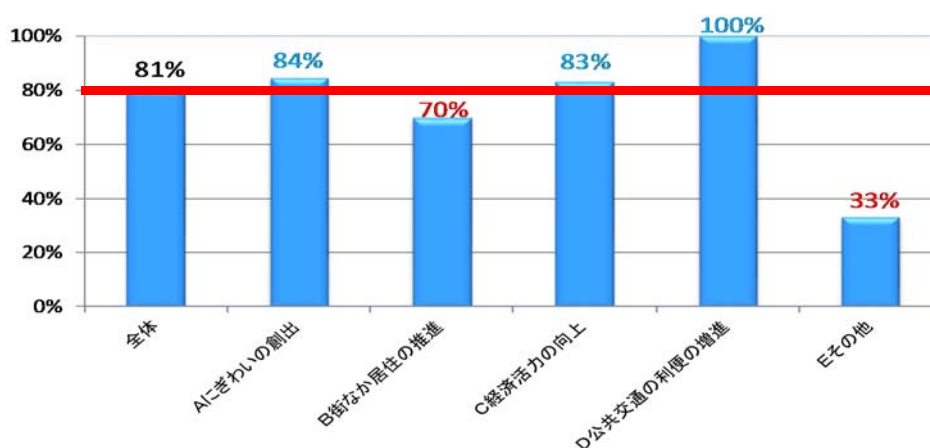
目標達成見通しの状況に関する分析結果

<各目標指標分野の①及び③の割合>

見通し	全体	Aにぎわいの創出	B街なか居住の推進	C経済活力の向上	D公共交通の利便の増進	Eその他
①+③	207	117	35	49	5	1
②+④	49	22	15	10	0	2
合計	256	139	50	59	5	3
目達見込率	81%	84%	70%	83%	100%	33%

$$\text{目標達成見込率} = (\text{①} + \text{③}) / (\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④})$$

<目標指標分野別目標達成見込率の比較>



(注1) 取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類(P1参照)のうち、目標達成と見込んでいるものとは、①と③が該当する。

(注2) 全目標指標のうち目標達成見込率が81%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「目標達成見込率が全体平均よりも高い(低い)」としている。

目標達成見直しを変更した主な理由

目標達成見直しについて、今回（平成 29 年度）のフォローアップにおいて、前回（平成 28 年度）から変更された目標指標は 37 指標あり、主な理由は以下のとおり。

（1）目標達成見直しが改善したケース（分類②④から①③へ変更したもの）

○平成 29 年度定期フォローアップ対象指標のうち、目標達成見直しが改善した指標は 5 指標。

○目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が 2 指標、「街なか居住の推進」が 2 指標、「経済活力の向上」が 1 指標。

○目標達成見直しが改善した主な理由は以下のとおり。

- ① 事業が順調に進捗し、その効果が現れてきているなど、目標指標が改善していること
- ② 事業に一定の進捗が見られ、今後その効果の発現が見込めること

（2）目標達成見直しが悪化したケース（分類①③から②④へ変更したもの）

○平成 29 年度定期フォローアップ対象指標のうち、目標達成見直しが悪化した指標は 32 指標。

○目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が 15 指標、「街なか居住の推進」が 9 指標、「経済活力の向上」が 6 指標、「その他」が 2 指標。

○目標達成見直しが悪化した主な理由は以下のとおり。

- ① 事業の遅延または未着手により、計画期間内の効果の発現が困難と見込まれること
 - ・具体的には、ハード事業について、用地交渉の難航やテナントの調整不足、事業内容の変更により遅延または未着手となっていることなどが挙げられている。今後の対策としては、ハード事業の効果を補完するソフト事業の追加などを図ることとしている。
- ② 事業は概ね予定通りに進捗しているものの、当初想定していた効果の発現が困難と見込まれたり、外的な要因により効果が相殺される見込みとなっていること
 - ・具体的には、「にぎわいの創出」の分野では、交流拠点施設は整備したものの、その来館者が商店街に回遊する動機となる店舗やイベントの不足により効果が限定されていることや、街なかの百貨店の閉店などが挙げられている。今後の対策としては、商店街等の連携による情報発信の強化やイベント等の新たなソフト事業の追加などを図ることとしている。
 - ・「街なか居住の推進」の分野では、想定を上回る人口の自然減少や、自然災害の影響により、取組の効果が相殺されていることなどが挙げられている。今後の対策としては、ファミリー世帯の増加を促進する施策の強化などを図ることとしている。
 - ・「経済活力の向上」の分野では、空き店舗から住宅・マンション等への転用が進み、空き店舗活用事業の利用実績が減少していることや、新たな空き店舗調査により貸す意思がない店舗が多数あることが判明したことなどが挙げられている。今後の対策としては、支援事業のPR強化や空き店舗オーナーへの働きかけ強化の取組などを図ることとしている。

(4)基準値からの改善状況

- 現況（実績値）が基本計画策定時の状況（基準値）から改善している目標指標は全体の56%である。（平成28年度54%）
- 既に目標値を達成している目標指標は全体の21%である。
（平成28年度23%）
- 「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」、「公共交通の利便の増進」に関する目標指標は、実績値が基準値から改善している指標の割合（基準値改善率）が全体平均よりも高い（注1）。
- 一方で、「街なか居住の推進」等に関する目標指標は、基準値改善率が全体平均よりも低い（注1）。

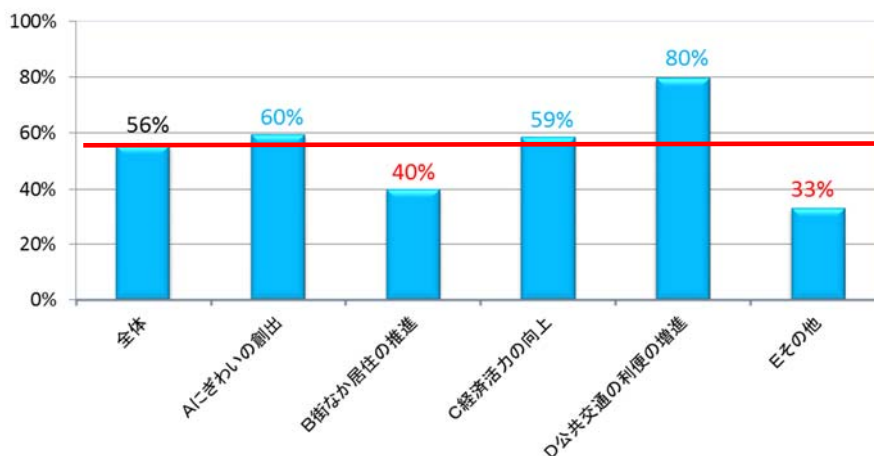
基準値からの改善状況に関する分析結果

<各目標指標分野の改善状況及び目標達成状況>

見通し	全体	Aにぎわいの創出	B街なか居住の推進	C経済活力の向上	D公共交通の利便の増進	Eその他
基準値より改善	142	83	20	34	4	1
（うち、目標達成）	54	34	6	12	1	1
基準値より悪化	113	56	30	24	1	2
合計	255	139	50	58	5	3
基準値改善率	56%	60%	40%	59%	80%	33%
目標達成率	21%	24%	12%	21%	20%	33%

基準値改善率＝基準値より改善／全目標指標
 目標達成率＝基準値より改善のうち目標達成／全目標指標

<目標指標分野別基準値改善率の比較>





（注1）全目標指標のうち、基準値改善率が56%であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「基準値改善率が全体平均よりも高い（低い）」としている。

Ⅲ. 具体的な取組の状況(事例紹介)

<歩行者通行量の増加に繋がっている事例>

富良野市(北海道)【平成 26 年 10 月 17 日認定】



計画期間	平成 26 年 11 月 ~ 平成 32 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	22,936 人		
関連する 目標指標	歩行者通行量	基準値	2,690 人 (平成 25 年)	目標値	3,700 人 (平成 31 年)	実績値	3,790 人 (平成 29 年)
取組概要	<p>○「東 4 条街区地区市街地再開発事業〔ネーブルタウン〕」により、平成 27 年 6 月に、複合型商業施設、市立保育所、全天候型多目的交流空間などを有する「ネーブルタウン」が完成し、多くの市民が足を運ぶ『生活街』として機能している。</p> <p>○また、ネーブルタウン内に有する全天候型多目的交流空間「タマリーバ」では、平成 29 年度は計 43 回のイベントが実施され、これらのイベントで約 15,000 人の集客があったことから、このような集客がまちなか回遊を下支えしているものと考えられる。</p> <p>○さらに、「フラノ コンシェルジュ整備事業」として、ふらのまちづくり株式会社により、特定民間中心市街地経済活力向上事業を活用し、農村レストラン、シェアオフィス、宿泊施設等からなる多機能複合型ビル（コンシェルジュ フラノ）がオープン（平成 30 年 6 月 1 日）したことにより、1 年後には約 149,000 人の施設来訪者を見込んでおり、今後の歩行者通行量の増進に寄与すると考えられる。</p>						
							
	<p><ネーブルタウン></p>			<p><コンシェルジュ フラノ></p>			

長岡市(新潟県)【平成 26 年 3 月 28 日認定】

計画期間	平成 26 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	275,133 人		
関連する 目標指標	平日歩行者通行量	基準値	95,033 人 (平成 25 年)	目標値	100,000 人 (平成 30 年)	実績値	104,353 人 (平成 29 年)
取組概要	<p>○前期計画で整備したアオーレ長岡（平成 24 年 4 月オープン）での市民主体イベントの定着や民間事業者による店舗リニューアル等により、アオーレ長岡及び JR 長岡駅周辺での歩行者通行量が増加した。</p> <p>○大手通表町西地区第一種市街地再開発事業が平成 28 年度に完了し、有料老人ホーム、社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、分譲マンション、駐車場が整備され、少なかった表町エリアの歩行者通行量が増加した。</p> <p>○今後は、アオーレ長岡と各施設等が連携し、まちなかの回遊性を高め、中心市街地全体の歩行者通行量増加につなげていく。</p>						
							
	<p><アオーレ長岡でのイベント（越後長岡酒の陣）></p>			<p><大手通表町西地区第一種市街地再開発事業></p>			

<観光客数・交流人口増加に繋がっている事例>

掛川市(静岡県)【平成 27 年3月 27 日認定】

計画期間	平成 27 年 4 月 ～ 平成 32 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	114,602 人		
関連する 目標指標	まちなか交流人口 (掛川城周辺施設利用者数)	基準値	469,834 人 (平成 25 年)	目標値	541,000 人 (平成 31 年)	実績値	562,831 人 (平成 29 年)
取組概要	<p>○掛川城等の周辺施設や商店街と共同で、観光誘客と利便性向上を図り、各施設の相乗効果を高めるため、観光パスポート「掛川まる得パスポート」を発行することで施設の利用者数を伸ばしている。</p> <p>○大日本報徳社利用促進事業、中央図書館利用促進事業、二の丸美術館利用促進事業といった各施設の取組により、平成 29 年度はポップカルチャー関連イベントやカフェなどのイベントを開催し、来場者数を伸ばしている。</p> <p>○今後も継続して施設間での連携を図り、各施設全てが施設毎の目標を達成するよう実績を伸ばしていく。</p>						
	 <p><掛川まる得パスポート></p>		 <p><大日本報徳社の大講堂 (左) で開催したポップカルチャーサミットのライブ (右) ></p>				

長崎市(長崎県)【平成 27 年3月 27 日認定】

計画期間	平成 27 年 4 月 ～ 平成 32 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	429,508 人		
関連する 目標指標	主要観光施設入場者数	基準値	857,898 人/年 (平成 25 年度)	目標値	931,400 人/年 (平成 31 年度)	実績値	1,138,458 人/年 (平成 29 年度)
取組概要	<p>○平成 28 年 10 月、出島和蘭商館跡復元事業による復元建物 6 棟が完成したことに続き、平成 29 年 11 月、出島表門橋架橋整備事業により、表門橋の供用を開始。供用開始後 4 か月間の平均入場者数は前年度同時期と比較し、7,000 人超の増加となり、平成 29 年度の施設入場者数は、開園以来はじめて 50 万人を突破。今後もまちなかの各種イベント等との効果を合わせて施設入場者数の増加を見込んでいる。</p> <p>○地域や各種団体と連携した賑わいづくり活動支援によるまちなかの賑わい再生への取組みや、中島川・寺町エリアや銅座エリア、出島周辺等において計 4 路線の回遊路整備や誘導サイン整備事業、及び民間施設トイレの開放を実施すること等によるまちなかの回遊性や魅力の向上に取り組むことで、確実に目標が達成できるよう引き続き努める。</p>						
	 <p><出島表門橋架橋整備事業></p>		 <p><長崎おもてなしトイレの開設 (長崎市まちぶらプロジェクト認定)></p>		 <p><賑わいづくり活動支援事業></p>		



<居住人口の増加に繋がっている事例>

川西市(兵庫県)【平成 27 年3月 27 日認定】

計画期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 32 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	156,375 人		
関連する 目標指標	人口の社会増減	基準値	4 人 (平成 21~24 年度平均)	目標値	106 人 (平成 27~31 年度平均)	実績値	148 人 (平成 27~29 年度平均)
取組概要	<p>OPFI の手法を活用した土地区画整理事業やまちづくりコーディネート事業、民間開発事業を誘致する業務を連携して行うことで良質な公共空間が生まれ、マンション建設といった建設事業投資を呼び込み、平成 27 年度に完成したキセラ川西マンションでは、平成 29 年度末時点で 202 戸ほぼすべて入居が完了した。また、サービス付き高齢者向け住宅施設整備事業 (55 戸) も平成 27 年度末に完了し、目標達成に大きく貢献したと考えられる。</p> <p>○平成 29 年 7 月にキセラ川西せせらぎ公園がオープン、11 月にはせせらぎ遊歩道が全面開通した。キセラ川西せせらぎ公園は設計から完成後の活用方法の検討まで市民が関わっており、オープン後も様々なイベントが行われるなど、市民の憩いの場となることが期待され、防災機能も備えていることから、市民の生活環境の向上が図られている。</p> <p>○今後も中心市街地内に民間事業者による共同住宅や商業施設の建設、福祉・子育て支援機能を備えた低炭素型複合施設等の新設も予定されており、生活環境も更に向上していくと考えられるため、引き続き目標達成に努める。</p>						
	 <p><キセラ川西マンション建設事業></p>			 <p><キセラ川西せせらぎ公園></p>			

<空き店舗の減少・新規出店の増加に繋がっている事例>

江津市(島根県)【平成 27 年3月 27 日認定】

計画期間	平成 27 年 4 月 ~ 平成 32 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	24,468 人		
関連する 目標指標	新規店舗出店数	基準値	11 店舗 (H21~H25)	目標値	14 店舗 (H27~H31)	実績値	11 店舗 (H27~H29)
取組概要	<p>○江津駅前の公共公益複合施設「パレットごうつ」のオープン (平成 28 年 8 月) や、ビジネスホテルの進出 (平成 27 年 12 月) により賑わいが創出され、駅前地区ゾーンへの新規出店が増えてきている。</p> <p>○挑戦意欲のある若者を発掘し、地域の課題解決につながるビジネスを募集するビジネスプランコンテストや、空き店舗活用事業による好循環から、平成 29 年度には NPO 法人てごねっと石見によるアンテナカフェ 52 など新規出店による実績が 2 店舗増加し、中心市街地活性化に大きく寄与した。</p> <p>○今後は公共公益複合施設「パレットごうつ」を活用したイベントや創業支援事業、コンテナショップ建設事業により中心市街地の魅力を高め、更なる新規出店を促進していく。</p>						
	 <p><アンテナカフェ 52></p>			 <p><ビジネスプランコンテスト></p>			

小林市(宮崎県)【平成 28 年3月 15 日認定】

計画期間	平成 28 年 4 月 ~ 平成 33 年 3 月			人口 (平成 27 年国勢調査)	46,221 人		
関連する 目標指標	新規開業事業所 (店舗) (直近 5 カ年の新規開業事業所数の累計)	基準値	10 店舗 (平成 26 年)	目標値	12 店舗 (平成 32 年)	実績値	14 店舗 (平成 29 年)
取組概要	<p>○「江南跡地活用事業」により、市が用地取得を行った土地を小林まちづくり株式会社に貸付し、小林まちづくり株式会社が補助金等を活用し、スーパーマーケットや子育て交流スペース等の中心市街地に不足する機能を持った複合ビル (TENAMU ビル) を平成 29 年 12 月に建設した。</p> <p>○平成 27 年度まで行っていた空き店舗の家賃補助を、平成 28 年度より拡充し、改修費用も助成する制度として実施したところ、平成 29 年度は 2 件の活用実績となった。</p> <p>○今後は、新規創業者支援制度の「空店舗活用新規創業者支援事業費補助」及び「創業支援融資利子補給補助」の活用を積極的に進めるとともに、「江南跡地活用事業」及び「江南跡地周辺整備事業」での新規開業が進むように、今後も創業支援計画に則った創業支援制度の充実を図っていく。また、TENAMU ビルの 2 階へ整備した小林ビジネス支援センターの本格稼働が始まることから、起業家に対して、中心市街地エリア内の空き店舗を活用した新規出店、新規開業が進むように、施策展開と新規事業等の創設等を図っていく。</p>						
							
	<p><「江南跡地活用事業」により完成した TENAMU ビル></p>			<p><小林ビジネス支援センター></p>			

IV. 取組の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
平成24年3月29日認定				
岡山県	津山市	人が集い賑わいを感じる「まち」	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	①
		人が暮らしやすいと感じる「まち」	人口の年間社会動態平均	①
		歴史文化を感じる「まち」楽しむ「まち」	歴史文化関連施設利用者数	①
島根県	松江市	まちなかを楽しむ「観光・交流」	中心市街地内の宿泊客数	③
			中心市街地の定時ガイドコース参加者数	①
		まちなかが賑わう「近隣集客拠点」	歩行者自転車通行量(平日・休日の合計)	③
			商店街空店舗数	①
	住みたい・住み続けたい「まちなか居住」	中心市街地内の社会増減	③	
平成25年11月29日認定				
滋賀県	草津市	歩いて楽しい回遊性の高いまち	歩行者通行量(平日)	③
		個性的で魅力のある店舗が集積するまち	空き店舗率	③
		幅広い世代が交流するまち	福祉・文化・交流施設の利用者数(平日・休日)	②
平成26年3月28日認定				
福島県	須賀川市	回遊性の向上を図る	平日歩行者通行量	③
		商業活動の活性化を図る	年平均出店者数	①
		定住を促進する	中心市街地の居住人口	①
茨城県	土浦市	公共公益施設新設に伴う滞留人口増加を図る	中心市街地歩行者通行量	①
		商業業務機能の活性化を図る	中心市街地空き店舗数	②
		まちなか居住人口増加を図る	中心市街地居住人口	②
		観光来街者等交流人口増加を図る	観光関連施設利用者数	①
岩手県	久慈市	やませ土風館の集客力を高め、商店街への波及効果を促進する	やませ土風館・複合施設の利用者数	④
			やませ土風館の商品販売額	①
		駅前地区の再生により中心市街地全体の回遊を達成する	歩行者・自転車通行量	③
	社会増減人口の減少に歯止めをかけ、定住性を向上させる	中心市街地定住人口に係る社会増減数	④	
福島県	白河市	街なか居住の推進	市全域に対する中心市街地の居住人口の割合	②
		魅力ある商店街の形成	小売業及び一般飲食店事業所数	②
		誰もが集い、楽しめるまちづくり	平日歩行者通行量	②
群馬県	高崎市	市民・まちなか居住者・広域来訪者が楽しく回遊できるまち	歩行者・自転車通行量(休日)	①
		高い集客力を生かした経済活力にあふれるまち	小売業年間商品販売額	—
		音楽を中心とした“高崎文化”を創造・発信するまち	文化施設の利用者数の合計値	④
千葉県	柏市	商業の活性化を図る	中心市街地における小売年間販売額	④
		まちなかの回遊性の向上を図る	休日歩行者通行量	①
		まちなかの魅力の向上を図る	滞留時間	③
新潟県	長岡市	まちに「来る人」を増やす	平日歩行者通行量	①
		まちに「住む人」を増やす	まちなか居住人口	②
		まちを「使う人」を増やす	まちなか公共・公益施設の利用人数	①
長野県	飯田市	人々の交流によるにぎわいの回復	歩行者・自転車通行量(土曜日)	③
			歩行者・自転車通行量(平日)	③
		地域の魅力再発見による文化的な暮らしの創造	文化・交流施設の利用者数(年間)	①
		環境に配慮し、安心安全な暮らしの実現	中心市街地における都市福利施設の利用者数	①
愛知県	豊橋市	にぎわいの創出	休日歩行者通行量	③
		商業・サービス業の活性化	空き店舗数	①
		まちなか居住の促進	中心市街地の人口	④
滋賀県	長浜市	活発に人が行き交うまちの実現	歩行者・自転車通行量	③
		新たな交流を生み出すまちの実現	宿泊者数	①
		暮らしやすいまちの実現	市全体に占める中心市街地の居住人口の割合	④

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
山口県	山口市	まちに来る人を増やし、楽しんでもらう	商店街等通行量(休日)	③
		まちの新陳代謝を図り、活力を高める	中心商店街の空き店舗数	③
		まちの定住人口を増やす	居住人口の社会増減(5年間の総数)	①
福岡県	久留米市	来街者の増加と活発な市民活動による賑わいのある街	歩行者通行量	④
			交流施設の利用者数	①
		心地よく多様なサービスを受けることができる街	空き店舗率	④
		快適な生活環境のもとで、暮らしやすく住み続けたい街	居住人口	①
長崎県	諫早市	賑わうまち	アエル中央商店街の歩行者通行量(平日)	④
		ひとが集うまち	駅乗降客数(諫早駅、本諫早駅(島原鉄道)の合計)	③
		安心して生活できるまち	居住人口	④
平成26年10月17日認定				
山口県	岩国市	快適な交通環境の創出	JR岩国駅の乗降客数	①
		活力と魅力あふれる商環境の創出	卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数	①
			本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率	①
		誰もが住み良い環境の創出	歩行者等通行量(平日)	②
			歩行者等通行量(休日)	②
		イベント・教室等開催件数	①	
北海道	富良野市	市民の中心市街地活性化への意識向上による協働のまちづくり	賑わい感の向上	①
		中心市街地に共同住宅建設の推進	居住人口	①
		新規出店舗誘致により商業集積を高める	小売り店舗数	①
		滞留拠点施設整備とまちなか情報発信により回遊する人々を増やす	歩行者通行量	①
山形県	山形市	賑わい拠点の創出	歩行者・自転車通行量(休日)	③
		商業の魅力の向上	空き店舗率	①
		街なか観光交流人口の増加	街なか観光客の入込数	③
山梨県	甲府市	快適な歩行空間と人が集う魅力的な商店街の整備によるまちの活力の発揮	空き店舗数	①
		にぎわいの場を結ぶルートの整備とまちの魅力の創出	歩行者通行量	③
		アクセスしやすく、多世代が安心して暮らせる都市・生活基盤の創造	居住人口	③
愛媛県	松山市	訪れたい都心としての機能強化	中央商店街の歩行者通行量(休日)	①
		都市型観光地としての魅力の向上	中心市街地内の観光客数(5施設)	①
		安心して住み続けられる豊かな生活環境の充実	中心市街地内の居住人口	①
平成27年1月22日認定				
宮城県	石巻市	定住人口の増加	中心市街地における定住人口	①
		交流人口の増加	2施設の利用者数	①
			歩行者・自転車通行量	①
静岡県	浜松市	来たい都心～にぎわいのある魅力あふれる空間の創出～	歩行者通行量(休日)	①
			公共施設入場(来場)者数	①
		住みたい都心～快適な都心生活空間の創出～	中心市街地の居住人口	①
	参加したい都心～市民協働による浜松型都心経営モデル～	空き店舗区画数	④	
平成27年3月27日認定				
埼玉県	蕨市	空間ストックの有効活用による新陳代謝の誘発	空き店舗・低未利用地	④
		来街目的の多様化による賑わい創出	休日の歩行者・自転車通行量	③
			蕨市立歴史民俗資料館の来館者数	④
		中心市街地への市民の指示向上	市民意識調査における「蕨駅周辺の整備」の満足率	④
		市民意識調査における「商店街の活性化」の満足率	④	
岐阜県	高山市	住みやすいまち	中心商店街歩行者・自転車通行量	①
		にぎわいのあるまち	中心商店街営業店舗数	①
		やさしさにあふれるまち	公共施設利用者数	②
大阪府	堺市	まちの活力の源となる来街者の増加	定期利用者を除く乗降客数	①
		まちなかの回遊性向上による賑わい創出	歩行者通行量	①
		商業の魅力向上による賑わいの創出	空き店舗等の率	①
島根県	江津市	中心市街地の回遊性の向上	歩行者・自転車通行量	②
			新規店舗出店数	①
		街なか居住の推進	中心市街地の人口	②
長崎県	長崎市	まちなかのにぎわいの創出	一日当たりの歩行者通行量	①
		商業の活性化	中心市街地における小売業年間商品販売額	①
		交流人口の拡大	主要観光施設入場者数	①

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
北海道	岩見沢市	暮らし環境の向上によるまちなか住まいの促進	中心市街地居住者人口	②
		岩見沢らしい賑わいづくりで生まれるまちなか回遊の促進	中心市街地歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	②
			商業業務集積地区空き店舗数	①
		多世代がふれあうまちなか交流の促進	公共・公益施設利用者数	①
山形県	酒田市	中心商店街の活性化	歩行者・自転車通行量	②
		商店街空き店舗数	②	
		街なか観光の推進	観光施設入込数	④
福島県	福島市	街なか交流人口の増進	公共・公益施設利用者数	①
		賑わいの創出	歩行者・自転車通行量	①
			新規出店舗数	①
埼玉県	川越市	快適居住の促進	居住人口	②
		回遊性の向上	文化・交流施設利用者	③
			歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	①
長野県	上田市	商業・サービス業の活性化	観光客の立ち寄り観光地点数	①
		空き店舗数	①	
		居住満足度の高い安全・安心な中心市街地の形成を進める。	中心市街地の居住人口	①
静岡県	掛川市	市民、事業者等が連携した活動により地域活力の向上を図る	中心市街地の歩行者通行量	①
		地域経済の活性化	中心商店街の空き店舗数	②
		まちなかの賑わい創出	歩行者通行量	①
兵庫県	姫路市	まちなか居住の促進	中心市街地の居住人口	①
		まちなか交流人口の増加	まちなか交流人口(掛川城周辺施設利用者数)	①
		新たな魅力の創出と移動環境の向上による来訪者数の増加	歩行者・自転車通行量	②
		新陳代謝の促進による街なか(商店街)の活性化	空き店舗数	②
兵庫県	川西市	多世代が快適・便利に暮らせる居住環境の向上	居住者数	①
		市民が躍動できる仕組み・体制の構築	公共空間利活用のルールのもとで行われるイベント実施日数	①
		多彩な活動や交流が広がる中心市街地の創造	歩行者・自転車通行量(休日)	①
岡山県	倉敷市	来街者の平均滞留時間	①	
		暮らしやすくなる魅力的な中心市街地の創造	人口の社会増減	①
		倉敷がまもり育ててきた伝統文化を活かし、まちの魅力を向上させる	主要有料観光施設入場者数	②
		歩いて楽しい、暮らしやすいまちを形成する	歩行者・自転車通行量(休日1日あたり)	①
滋賀県	守山市	まちなかに人を誘導し、交流を促進する	中心市街地の居住人口	①
		新たなサービスにより、にぎわいが感じられるまち	市民交流施設利用者数	①
		こどもから高齢者まで幅広い世代が誇りと愛着を持ち共生できるまち	新規出店店舗数	①
大分県	竹田市	地域資源を活かし、魅力的で歩いて楽しく回遊できるまち	中心市街地内の福祉・文化・交流施設の利用者数	③
		歩行者・自転車通行量(休日)	①	
		観光地としての魅力の向上	地区内年間観光客数	①
平成27年6月30日認定				
福島県	会津若松市	まちなかの回遊性の向上	地区内歩行者通行量	①
		まちなか居住の推進	地区内居住人口	②
		商機能の向上	新規出店者数	①
鳥取県	倉吉市	交流人口の拡大	歩行者通行量(平日と休日の加重平均)	②
		まちなかにおける市民による活動量の増加	活動拠点施設利用者数	②
		誰もが持続的に住みたく暮らしやすい生活環境を備えたまち	中心市街地全体の人口の社会増減	④
岐阜県	大垣市	歴史的・文化的資源を活かした回遊型観光のまち	中心市街地における観光入込客数	④
		小規模でも高付加価値な事業活動を創出するまち	中心市街地における創業事業所数	③
		観光拠点としての魅力の向上	中心市街地の商業再生による「空き店舗の減少」	①
広島県	三原市	都市基盤の推進による「まちなか居住の推進」	商店街振興組合連合会内空き店舗数	①
		賑わいの創出	歩行者・自転車通行量(平日・休日)	①
		商業の活性化	JR三原駅の1日当たりの乗降車人員数	-
岐阜県	大垣市	街なか居住の推進	小売業事業所数及び小売業年間商品販売額	①
		商業の活性化	商店街の空き店舗数	①
		街なか居住の推進	居住人口	①

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
鳥取県	米子市	人が集いにぎわうまち	歩行者等通行量(自転車を含む)	③
			駐車場の利用台数(時間貸しのみ)	③
		歴史や文化、自然に触れ合えるまち	文化施設の利用者数	③
			下町観光ガイドの利用者数	③
		住みたくなるまち	人口の社会増減	②
平成28年3月15日認定				
愛知県	田原市	まちなかを歩く人を増やす	歩行者・自転車通行量(平・休日3地点平均値)	①
		まちなかに住む人を増やす	居住人口	①
		新規出店や活動場所を増やす	新規出店・開設施設数	①
三重県	伊勢市	中心市街地の魅力増進によるにぎわいの創出とまちなかの回遊性の向上	商店街の歩行者通行量	①
		商店街の魅力創出による商業の活性化	空き店舗率	①
		都市機能の強化によるまちなか居住の促進	人口の社会増減	①
宮崎県	小林市	安定した雇用を創る	新規開業事業所の増加	①
		新しい人の流れを創る	休日歩行者・自転車通行量・自転車通行量	①
		快適に暮らせるまちを創る	居住人口	③
青森県	弘前市	来街者を増やす	歩行者・自転車通行量(平日・土日の平均)	③
		空き店舗を減らす	中心商店街空き店舗率	①
		観光客を増やす	中心市街地観光施設入込数	①
		居住者を増やす	市全体に占める中心市街地の居住人口の割合	①
岩手県	遠野市	まちなかの観光振興(歴史・文化・風土・自然を生かしたまち)	中心市街地観光施設入込数	②
		まちなかの回遊性創出(にぎわいあふれるまち)	中心市街地通行量	②
		まちなかの新規店舗を推進(店舗が充実したまち)	中心市街地新規出店数	①
静岡県	静岡市	“わくわく ドキドキ”にぎわいと活力のまち	【静岡地区】主要な通りの店舗・事業所数	①
		“わくわく ドキドキ”にぎわいと活力のまち	【清水地区】観光客数	①
		“てくてく らくらく”あちこち巡る ずっと居たいまち	【静岡地区】歩行者通行量	②
		“てくてく らくらく”あちこち巡る ずっと居たいまち	【清水地区】滞在時間	①
京都府	福知山市	まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	①
		「人・もの・情報」が集まり、誰もが快適に暮らせるまち	歴史文化・交流施設利用者数	①
		生活の質を高め、「しごと」の場がある活力あるまち	新規店舗開業数	①
兵庫県	丹波市	ストック活用による集客・交流機能の強化	歩行者・自転車通行量	①
		暮らしを支える文化・社会サービスの提供	文化・交流施設利用者交流施設利用者数	①
		地域経済の新陳代謝を生む起業・創業支援	新規店舗開業数	③
兵庫県	伊丹市	歩いて楽しい、文化の香り高い郷町(まち)なか	文化施設利用者数	③
		まちの魅力を高め、訪れたい郷町(まち)なか	空き店舗数	②
			歩行者・自転車通行量	①
		もてなし心のある、すみたい郷町(まち)なか	居住人口	①
兵庫県	明石市	『便利で暮らしやすいまち』にする	都市福祉施設利用者数	①
			歩行者・自転車通行量	①
		『一歩足を伸ばして楽しめるまち』にする	新規出店者数	①
大分県	佐伯市	便利で過ごしやすく人が集うまち	歩行者通行量	①
		人々が活発に交流しふれあうまち	まちづくり交流人口	①
佐賀県	唐津市	賑わいあふれる魅力ある商業の創出	商店街空き店舗率	①
			来街者満足度	①
		訪れたい魅力ある観光の創出	中活エリア内観光施設入り込み客数	①
沖縄県	沖縄市	まちなか交流の促進によるにぎわいの創造	歩行者通行量(休日)	①
			観光関連施設の入込客数(人/年)	①
		中心市街地全体としての付加価値の向上による生活環境の改善	都市福祉施設の年間利用者数(人/年)	③
			居住人口の増減率(%)	②
山形県	長井市		歩行者通行量(休日)	①
		まちなかのにぎわい創出	中心市街地における創業事業所数(年間)	①
		交流人口の拡大	まちなか観光客数(年間)	①

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
平成28年6月17日認定				
茨城県	水戸市	まちなかのにぎわい創出	歩行者通行量	①
		まちなか居住の促進	居住人口	①
		生活便利機能の再生	空き店舗率	①
東京都	青海市	街なか居住の促進	居住人口	③
		経済活力の向上	新規出店数	①
		回遊性の向上	観光案内所来所者数	①
東京都	府中市	経済活力の向上	大規模商業施設年間販売額	①
		回遊性の創出	東京競馬場タイアップ年間利用組数	①
		市民交流の増進	公共施設年間利用者数	①
平成28年11月29日認定				
島根県	雲南市	購買力流出の抑制	新規出店数	①
		定住人口の増加	中心市街地人口	④
		交流人口の増加	まめなカー市の年間入込客数	①
福井県	越前市	まちの顔づくり	市民交流施設利用者数	①
		暮らしの再生	居住者数	①
		にぎわいの再生	市民活動回数	①
			開業件数	①
平成29年3月24日認定				
福島県	いわき市	生活環境の充実によるまちなか居住の促進	中心市街地内の居住人口	①
		新規出店の促進による事業活動の活性化	中心市街地内の新規出店数	①
		歴史・文化資源を活かした賑わいの創出	主要歴史・文化施設の入込客数	①
滋賀県	東近江市	暮らし続けたいと思えるまち	市全体に占める中心市街地内人口の割合	①
		歩いて楽しい回遊性の高いまち	歩行者・自転車通行量(平日)	①
			歩行者・自転車通行量(休日)	
様々な世代が訪れたいと思える魅力ある店舗の集積するまち	八日市駅周辺及び商店街での新規出店事業者数	①		
福岡県	大牟田市	拠点への来訪者の拡大	交流施設等の年間利用者数	①
		空き店舗の解消	商店街の空き店舗数	①
		交流人口の拡大	歩行者通行量	③
		居住人口の拡大	中心市街地活性化エリアの居住人口	③
鹿児島県	奄美市	来る人を増やす"いも一れ"	主要9通りにおける営業店舗数	①
		観光客を中心市街地へ呼び込む"Comeも一れ"	中心市街地内の年間宿泊者数	①
		人が触れ合う"ゆていも一れ"	公共施設の年間利用者数	①
秋田県	秋田市	行きたい街	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均)	①
			芸術文化施設利用者数(1日当たり)	①
		住みたい街	中心市街地における人口の社会増加数(累計)	①
		活力ある街	商業集積促進関連制度利用件数(累計)	①
市民活動等施設利用件数	①			
富山県	富山市	公共交通の強化と魅力ある都市空間の創出	路面電車(市内電車及び富山ライトレール)一日平均乗車人数	①
		伝統と革新が融合した商業・賑わいの再生	中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量(日曜日)	①
		誰もが生き生きと暮らし活躍している選ばれるまち	中心市街地の居住人口の社会増加	①
			中心市街地の健康な高齢者の割合(前期高齢者)	①
中心市街地の健康な高齢者の割合(後期高齢者)				
富山県	高岡市	交流人口の拡大	主要観光施設における観光客入込み数	①
			中心商店街・観光地周辺(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	①
		まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実	中心市街地における居住人口の社会増減数	①
中心市街地・観光地周辺における新規開業店舗数	①			
石川県	金沢市	まちなかの定住者を増やす	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	①
		幅広い年代を対象とする魅力ある商業環境を作る	まちなか住宅支援制度の活用による県外からの移住者数	①
			商店街店舗の新規出店数	①
		公共交通を優先したまちなかの交通環境を整える	バス乗客数	①
		歴史文化資産を活かし市民・来街者を引きつける	中心市街地の市文化施設(14施設)の利用者数	①
外国人入り込み客数	①			

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
熊本県	熊本市	にぎわいあふれる城下町	熊本城公園(熊本城、城影苑等)への入込数、及び稼町・花畑南辺地区で行われるイベント来場者数	①
		安心してずっと暮らしたいまち	中心市街地内の居住人口	①
		誰もが訪れてみたいとなるまち	熊本市内の宿泊客数	①
平成29年6月23日認定				
大阪府	高槻市	来街機会の増加と回遊性の向上	歩行者・自転車通行量	①
			歴史・文化施設の年間利用者数	①
		経済活力の増進	中心市街地の新規出店数	①
平成29年11月28日認定				
山形県	上山市	また来たくなるまち	回遊ルートの歩行者通行量(平日+休日)の平均	①
		活力あふれるまち	商店街の歩行者・自転車通行量(平日+休日)の平均	①
			中心市街地内の新規出店数(計画期間)	①
		みんなで創る住みよいまち	市民活動等施設利用者数(年間)	①
市全体人口に対する中心市街地人口割合(%)	①			